

新グッズ完成!!

お待たせしました。休園期間中に新グッズが完成しました。高崎山自然動物園入園口にて様々なオリジナル限定グッズを販売しております。このたび新たに「うちのポストシャツ」(税込み1,100円)と「マグカップ」(税込み660円)の販売を開始しました。うちのポストシャツは、黒1色のみで、文字色が金と銀の2色あります。サイズもS, M, L, XLと豊富です。マグカップは、白と赤の2色あり、保冷効果も抜群とあって普段使いにおすすめです。また、既に3月21日より限定販売をした「コザルのぬいぐるみ」はデザインもリニューアルし、前作よりカラーも増えました。各グッズは、高崎山自然動物園限定販売です。ご来園の際は、ぜひお買い求めください。



Tシャツ
(金)【裏】

Tシャツ
【表】

Tシャツ
(銀)【裏】

マグカップ
(白・赤)

コザルの
ぬいぐるみ
(紫・茶)

高崎山オリジナルうちわを配布します。

8月に、ご来園のお客様にご使用いただけるよう、お配りすることとなりました。

2020年6月1日より開園時間が9時となりました。

★大分市内の小学生・中学生は入園料無料です。学生証などを見せて入園してください。

ご意見・ご要望をおまちしています。



国立公園
高崎山自然動物園

〒870-0802 大分市神崎3098-1
TEL 097-532-5010 FAX 097-536-2500

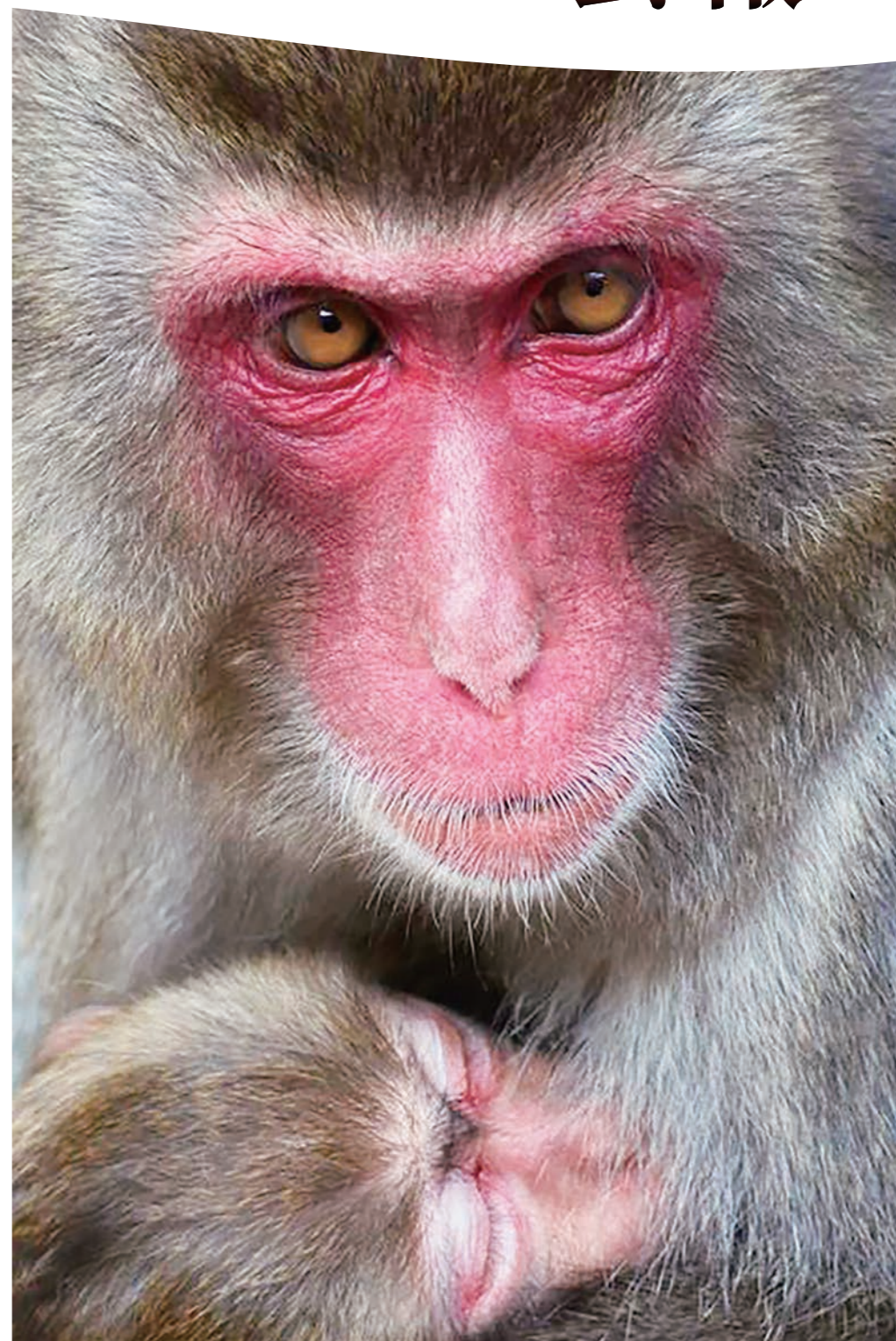
E-mail / info@takasakiyama.jp
http://www.takasakiyama.jp/

MT Takasakiyama Member's Club

[高崎山メンバーズクラブ] 会報



国立公園
高崎山
自然動物園
2020.夏号
No.99



写真提供・高崎山メンバーズクラブ会員吉田様

写真募集中!!

皆さんの撮影したステキなお写真で会報誌の表紙を飾ってみませんか。なお、お写真・データはお返しできませんので、ご了承ください。



スタッフブログ、フェイスブック、Instagram、Youtubeで高崎山自然動物園のサルの出来事を紹介しています。

高崎山休園とサルの社会

高崎山自然動物園は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために3月22日から5月31日まで臨時休園しました。高崎山自然動物園の長い歴史の中でもこれほど長い期間の休園は初めての事でした。

私たち人間社会では、一般的に、この「コロナ禍」と言われる中で、これまでの生活様式の変更をせざるを得ない状況になりました。

しかし、高崎山のサル達の生活はこれまでと何も変わらず、ソーシャルディスタンスを気にすることもなく、30分おきに撒かれる餌をみんなで密集して食べ、お互い毛づくろいをしながら密接な関係を保っていました。それを見ている私たちスタッフは人間の社会の変革とサル社会の不変さを感じながら、サル寄せ場でこれまでと変わらぬ生活を送るサル達を、ある意味「うらやましい」という気持ちで見っていました。

特に、3月まで営業していたにも関わらず6月の営業再開に向け、それまでにない様々な点(例えば、こまめにあらゆる箇所を消毒するなど)に気を遣わねばならなかったことは、私たちの見ているサルの社会と比較すると、このわずか3カ月の間で人間社会は大きく変わったんだと実感させられました。

この休園中に、第1号赤ちゃんザルの「エール」君が生まれ、高崎山は出産シーズンを迎えました。エール君の名前は文字通り、新型コロナウイルスの影響で生活の変革を否応なく求められ、それに適応しようと頑張っている私たち人間社会へ向け、昔から変わらない高崎山のサル社会からの「励まし」の意味でもあります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために高崎山自然動物園も様々な対策を講じています。安心してとまではいきませんが、みなさま自身もしっかりとご注意いただければ、以前と変わらない高崎山のサル社会を楽しんでいただけることと思います。

特に高崎山のサル社会から贈られたメッセージ「エール」を、ぜひご覧くださいたいと思います。



SARU MONOGATARI

サル物語

シカオ

シカオB群へ移籍！～C群3位にネイル就任！～



B群へ移籍した「シカオ」

C群3位「シカオ」が、B群へ移籍しました。

移籍の動きは昨年(2019年11月、12月頃)から見られました。冬季はサルの恋の季節。オスたちはメスとの出会いを求めて、群れと群れとの移動が活発になります。メスたちもそんなオスに対し、群れから追い払うことなくオスたちへ求愛をします。シカオも例外ではありませんでした。シーズンはB群のメスに囲まれモテモテになっていました。本人は囲まれ過ぎて困っていましたが、B群のオス

たちはそれが面白くないのか、シカオが視界に入れば追い立てました。サル寄せ場でエサを撒いても、シカオは羨ましそうに遠くから眺めるだけで、エサを拾いには来ませんでした。そんな生活が恋愛シーズン中ずっと続いていました。

そして、春。恋愛シーズンが終わってもシカオはC群に戻りませんでした。完全にB群に移籍をしたという事で、C群より除籍し、C群3位には新たに「ネイル」が就任しました。

シカオは今日もB群の端っこでひっそりと過ごしています。

B群のオスたちもシカオを受け入れたのか、群れから追い立てなくなりました。それでもシカオはB群の中では最下位なので、周りに常に気を使う生活です。そんなシカオの姿を見ながら「最下位はお互い大変だよな～」と感慨に耽る私でした。

また、新たにC群3位に浮上したネイルですが、最近は1頭のコザルを抱きかかえて歩き回り、お世話をしているイクメンザルです。その様子を写真撮影や観察をしようと近づくと、悲鳴をあげながらコザルを抱きかかえ逃げ走ってしまいます。ネイルがまるで我が子のように面倒を見ているため、コザルの方もまんざらではない様子で、何かあれば本当の親ザルではなくネイルの方を頼っていきます。それはそれで大丈夫なのか不安になりますが。

ともあれ今後シカオのB群での活躍と、C群新3位ネイルの活躍に注目です！